

研究課題名「悪性胸膜中皮腫の遺伝子変異・発現解析、タンパク発現解析による予後予測および治療効果予測マーカーの探索研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、2010 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日に、名古屋大学医学部附属病院呼吸器外科、および兵庫医科大学病院呼吸器外科受診者のうち、悪性胸膜中皮腫と診断され、本研究に参加の同意をされた方です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：

悪性胸膜中皮腫症の予後予測及び治療効果予測に資する実臨床に応用可能なバイオマーカーパネルを作成すること。

研究方法：

解析対象となる症例の組織検体を名古屋大学医学部附属病院および兵庫医科大学でリストアップし、兵庫医科大学の検体は名古屋大学医学部附属病院へ郵送し、名古屋大学大学院医学研究科呼吸器外科学に集約します。

組織検体を用いてタンパクおよび遺伝子発現解析を行います。

作成した標本は岐阜大学医学部附属病院へ郵送し、病理学的評価を行います。

先行研究から得た情報も含め、臨床情報と病理学的知見の関連を評価します。

研究期間：

実施承認日 ～ 2034 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号および病理検体番号、年齢や性別、生年月日、

悪性胸膜中皮腫に対する治療内容、治療後転帰、最終生存確認日および死亡確認日等

試料：手術で摘出した胸膜や肺の検体、生検で得た胸膜や胸水の検体、病理組織標本等

4. 外部への試料・情報の提供

(提供)

協働研究機関へのデータおよび標本の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対照表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学研究科呼吸器外科学 教授 芳川豊史

岐阜大学医学部 形態機能病理 教授 竹内保

兵庫医科大学病院 呼吸器外科 講師 橋本昌樹

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学研究科呼吸器外科学 教授 芳川豊史

466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL：052-744-2375 FAX：052-744-2176

研究責任者：名古屋大学大学院医学研究科呼吸器外科学 教授 芳川豊史

研究代表者：名古屋大学大学院医学研究科呼吸器外科学 教授 芳川豊史

岐阜大学連絡先

岐阜大学医学部 形態機能病理 教授 竹内保

501-1194 岐阜市柳戸 1-1

TEL：058-230-6360